

## 放課後等デイサービス利用のためのチェックリストについて

各位

みやっこ会議（西宮市地域自立支援協議会）  
こども部会

この度、みやっこ会議（西宮市地域自立支援協議会）こども部会では、放課後等デイサービスの質の向上や利用者の皆様が事業所選択を行う際の参考として頂くために、「放課後等デイサービス利用のためのチェックリスト」を作成しました。厚生労働省が提示しているガイドラインを踏まえて作成したのですが、「本人にとってより良い事業所とは？」を考える一助になれば幸いです。

### 《利用の仕方》

- ①「放課後等デイサービス利用のためのチェックリスト」には、事業所見学を行う際のポイントなどを掲載しています。事業所見学に行く際には「チェックリスト」を持参し、気になったことは聞いてみましょう。
- ②「放課後等デイサービス利用のためのチェックリスト」は、西宮市のホームページにダウンロード版も作成していますので、複数枚必要な場合はパソコンからダウンロードすることもできます。



このチェックリストは、みやっこ会議(西宮市地域自立支援協議会)こども部会で、放課後等デイサービス(以下デイ)の質の向上について検討する中で生まれました。厚生労働省が提示しているガイドラインを踏まえて作成していますが、保護者の皆さんにも、「子どもにとってよりよい事業所とは？」と一緒に考えていただける一助になれば幸いです。

## 放課後等デイサービス利用のためのチェックリスト

まず最初に！ 継続して通うことに無理のない立地条件ですか？  
お子様の困り感に対して、対応可能なデイですか？  
プログラムの内容はお子様にあったものですか？

以上の内容をデイのホームページ、要覧、通っている保護者からの情報で判断していただき、見学時にさらに詳しく聞いてみましょう。また、お子様にあった事業所を選ぶために、お子様と一緒に複数の事業所を見学してみましょう。

事業所の見学等を通して契約前に確認しておく内容

事業所名

○まずは、環境面や雰囲気をお自分の目で見て判断しましょう。気になった事は聞いてみましょう。

<b>雰囲気</b>	
子どもが通う場面が、子どもにとって楽しみややりがいがあり、積極的に通いたいという場面であって欲しいものです。せっかく通うデイです。子どもが伸び伸びと力をつけていくことが大切です。	
子どもは楽しそうに活動していますか。	
保育士・指導員は笑顔で子どもに接していますか。	
子どもの行動を促す時、声掛けは威圧的や急かすようなものでなく、子どもの自発的な行動を待つ姿勢ですか。	
見学者等外部の方にも気持ちの良い対応ですか。	
<b>環境と安全</b>	
小さな子どもは危険認知や危険回避の能力が低く、一定の配慮された空間が必要です。ただ、安全というだけでは危険に備える能力が育たないということもあります。環境についての質問を通して事業所の考え方を聞いてみましょう。	
活動場所は、子どもの活動にあった適切な空間となってますか。整理整頓ができていて、清潔で心地よく過ごせる環境になっていますか。	
活動場所には不要な物や危険な物は置かれていませんか。安全面の配慮が確保されていますか。	
子どもの発達段階にあった、教具や遊具は整備されていますか。	
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知していますか。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われており、緊急時の連絡体制が整備されていますか。	

○療育の内容や事業所の取り組みはお子様の発達にとっても大切です。しっかり聞いておきましょう。

## 発達支援の方針・方法

この項目では、事業所全体の方針とともに、子どもについて、どういった所の成長をデイに期待しているのか等の話を通じて、子どもの成長をしっかり支えていけるデイか判断しましょう。デイを利用するに当たり事業所が子どもの個別支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成し、ご本人、家族に説明、同意を得る事や半年に1回以上モニタリングという中間の評価や計画の修正を行い、同じく本人、家族の同意を得ることは国が定めた基準です。そういった基本的なことが守られているかどうか、デイの質と言えます。

発達支援(療育)の方針が明確であり、説明は分かりやすいものですか。

方針を実現するための具体的な手法や根拠のある説明ですか。

個別支援計画は利用者(保護者)にも渡されていますか。

プログラムは子どもが興味を持てるものですか。

定期的に子どもの発達を振り返る面談等が設定されていますか。

体験(契約前の)や参観、見学はできますか。

## 基本活動

以下の内容についてどのようなプログラムが用意されていますか。  
①～④までの項目の具体的な活動を聞いてみましょう

①日常生活に必要な能力を向上させる活動

②意欲や自己肯定感(\*)を育む活動  
※自分の良い所・悪い所も含めて全てを肯定できる前向きな気持ち

③人間関係や社会性(\*)を育む活動  
※集団の中で楽しく生活する力

④興味関心を広げる活動

## 医療的ケアの必要なお子様

医療的なケアが必要な子どもにとって、短時間であっても、デイにそういった設備やケアを行う職員は不可欠です。看護師が常時配置されていることが一番安心ですが、国の定めた研修を受けることによって保育士、指導員も医療的ケアを行うことができます。また、医療機関との連携ができていても重要な要素です。子どもの状態をしっかり伝えて、デイとして対応できる内容を確認しましょう。

医療的ケアが必要な子どもにはどこまで対応してもらえますか。

(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、教育等の関係機関と連携した支援を行っていますか。

(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えていますか。

## 職員の専門性

保育士や指導員はデイの基本的な配置職員ですが、その他にも心理士や看護師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士の配置をしているデイがあります。子どもの発達支援にあった専門家の配置があるかを確認しましょう。中には保育士や指導員が専門的な支援技術の勉強をしてデイで活用している場合もあります。職員育成や支援方法の技術やその向上についての取り組みを聞いてみましょう。

保育士や指導員以外に専門的な職員が配置されていますか。(例:心理士、作業/理学療法士等)

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか。	
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言等を受ける取り組みがなされていますか。	
<b>子育て支援</b>	デイの大きな役割の中に子育て支援があります。これは発達に気になる子どもの保護者の不安を軽減し、時には子どもの特徴や関わり方等の学びを一緒に行なう等、保護者の方が少しずつ子育てに自信が持てるようになれる支援です。
保護者向けの研修会やペアレント・トレーニング等の設定がありますか。	
保護者からの子育ての悩み等に対する相談を気軽にできるような配慮がなされていますか。(相談日の設定や担当の設置等)	
保護者会等、親同士が交流する機会がありますか。	
定期的に会報等を発行するなど、活動の様子を保護者に発信するような取り組みがありますか。	
急用等で家族のお迎えが難しい場合、送迎や延長などの対応をしてもらえますか。	
<b>その他</b>	下の内容は国がデイに対して実行することを定めたものです。法令が遵守されている(法律で定められている約束が守られている)デイかどうかの評価となります。こういった基本的なルールが守られていないデイは、保護者の方の知らない間に架空請求などの法律違反を犯し、事業が取り消しになる場合もあります。
国の定めたガイドラインの自己評価、保護者評価を実施していますか。また、その結果をホームページ等で公表していますか。	
個人情報の取扱いに十分注意されていますか。	
警報など、緊急時の対応が定められていますか。	
子どもや保護者からの苦情について、窓口等対応の体制の整備がされており、その内容が子どもや保護者に周知され、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか。	
西宮市児童通所支援事業所連絡会や、様々な他の研究団体に加入していますか。	

さて、そのデイはお子様の健全な発達に良い影響を与えるところでしたか。

満足いくものであれば契約しましょう。

放課後等デイサービスとしてデイを利用する場合は、西宮市役所生活支援課での申請及び本人中心支援計画書(サービス等利用計画書)の作成が必要です。

